

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.4.5 No. 319 東京・羽村平和委員会発行



## オスプレイ配備反対抗議集会 4月6日(金)17時～フレンドシップパーク

4月3日政府報道 「CV-22オスプレイ5機 今年の夏ごろ 横田基地に配備  
これに先立ち 今週後半 5機のCV-22が横田基地に 一時立ち寄る」  
**欠陥機オスプレイは 横田基地にも 沖縄にもいらない!**

## 3月27日 陸自「陸上総隊」が発足 「水陸機動団」も新編 司令部は朝霞駐屯地



陸上自衛隊はこれまで、全国を5つに分けた地域をそれぞれの方面隊が管轄し、運用を担ってきました。新設された陸上総隊の司令部（朝霞駐屯地＝東京都、埼玉県）は、方面隊の管轄を超えて全国規模で部隊の運用が必要になった際に指揮を執ります。陸自が発足してから最大の組織改編です。米海兵隊をモデルにした陸自の水陸機動団も27日に新編されました。水陸機動団は、“殴り込み部隊”の米海兵隊のように、海上から敵地への上陸作戦能力を持ちます。当初の規模は2100人。長崎県佐世保市の相浦駐屯地に配備。（写真：坂本茂氏提供）

米韓合同演習 4月1日開始 平昌冬季オリンピック等で期間は短縮だが



毎年2月から4月まで行われている米韓合同演習は、実働演習「フォール・イーグル」と指揮所演習「キー・リゾルブ」を中心とするさまざまな演習で構成されます。

南北対話、米朝対話への動きが進む中ですが演習は「例年通り」で、史上最大規模とされた昨年、一昨年よりむしろ参加兵力は増えていて、米軍が昨年より700人増の2万3700人、韓国軍は1万人増の30万人。

米空母は参加しないとされましたが、あとは、参加しても公表しない方針です。韓米政府は南北会談などを考慮して最大限「ロー・キー」（音程を下げる＝メディアに公表せず、ひっそりとやる）ですることになっています。写真の最新型の装備を完備した強襲揚陸艦ワスプとF-35も参加。

## 横田基地配備のC-130J-30 日本の空を 昼も夜も勝手気ままに飛び回る

3月26日、横田基地所属の2機のC-130J-30輸送機の画像が、米空軍横田基地HPにアップ。



## 米軍横田基地の第374契約中隊 エンジンの運送業者を募集 (No. 319 裏面)

在日米空軍が日本国内で戦闘機用ジェットエンジンを車両で輸送する業者について市場調査の募集をしていることが1日までに分かりました。『しんぶん赤旗』4月1日付けより。

米軍は、インド・アジア太平洋地域で行う軍事作戦に向けて、民間企業も動員し日本を整備拠点として利用する動きを強めています。

募集は、2月25日に公表したものです。応募期限は4月20日です。調査の対象は、民生用の空気サスペンション付きエンジントレーラー、航空輸送トレーラー、代車を保有して、戦闘機用エンジンを輸送可能な運送業者です。今回の募集は直接の契約につながりませんが、応募する業者は、価格一覧表などを提示し、米軍側が日本国内で業務発注が可能かどうかなどを判断します。

エンジンはF15やF16等を使用されているもので、横田一三沢間、横田一岩国間です。

## 岩国基地 空母艦載機移転完了 東アジア最大規模の米軍航空基地に



厚木基地（神奈川県）から岩国基地（山口県）への空母艦載機の移転について、国は3月31日、米側から「艦載機の移転が完了した」と連絡があったと発表しました。岩国基地は配備される軍用機がこれまでの2倍のおよそ120機で、数では東アジア最大規模のアメリカ軍の航空基地となりました。

米軍は今後、厚木基地にある部隊の司令部を岩国基地に移すことにしているそうです。

## 米軍、岩国基地にF-35C 配備する予定 21年以降

米海軍が2021年以降、岩国基地（山口県）に最新鋭ステルス戦闘機「F35C」の配備を計画していることが、在日米海軍への取材で分かったそうです。厚木基地（神奈川県）から移駐した空母艦載機部隊の一部と交代させる予定で、日本への配備は初めて。中国や北朝鮮に対する抑止力の強化が期待されていると。読売オンラインは伝えています。

## 「オスプレイ来るな」 木更津暫定配備に 木更津駅前で住民抗議



防衛省が今年秋に導入するオスプレイ5機を木更津駐屯地（木更津市）に暫定配備する方針で調整していると、この報道を受け、地元の市民団体が構成する「オスプレイ来るな・いらない住民の会」は4月1日、木更津駅前で行った緊急の抗議活動を行いました。同会の呼びかけで約80人（同会発表）が、集まりました。

参加者は「市民が反対の意思を示さなければ、このまま暫定配備が決まってしまう」「5機の暫定配備を見過ごせば、17機全てが配備され、木更津が戦争の町になる危険性がある」と訴え、同会の吉田会長は「機体自体が危険、オスプレイは平和の役に立たない。市民が問題意識を持ち、一緒に行動してくれれば」とアピールしました。同会は7月にも大規模な集会を市内で開く予定。

一方、佐賀空港へのオスプレイ配備計画をめぐる、佐賀市で計画を撤回するよう求める決起集会が4月1日に開かれ約1400人が参加しました。佐賀県では2月に陸自ヘリが墜落しました。

## 「核兵器禁止条約に日本政府が参加することを求める意見書」に関する陳情

東京都の調布市議会に上記の陳情が提出され、3月議会最終日の27日、採択されました。